

貴人が流された資源豊かな遠流の島

隠岐は中世以後鳥羽天皇、後醍醐天皇が流された遠流の地として日本史の教科書にも登場しています。小倉百人一首にも歌が採録されている歌人、小野篁(おののたかむら)が流されたのも隠岐でした。古代から中世までの約900年間に、多くの“みやこびと”が流されました。

当時の島流し(流刑)で、隠岐に流されたのは貴族や神職などの身分の高い人々でした。苦しい生活をさせてはいけないため、流刑地になるほど都から離れ、経済的にも豊かで食生活に苦勞のない場所が選ばれていました。今でこそ離島は不便な場所と認識されていますが、道路も車もない時代には、陸路よりも海路で囲まれた離島の方がよっぽど交通の便の良い土地でした。

自然の豊かさに裏打ちされた隠岐諸島は、都との距離が十分にあり、かつ古い歴史があることから生活が保証できる程度の文化と流通が発達していたこともあり、遠流の島として利用できたのです。



黒曜石がつなぐ古代出雲と先史の隠岐

隠岐には、石器の材料として知られる岩石、黒曜石の産地として始まる長い歴史があります。遺跡は限定的ですが、少なくとも3万年前には本州まで隠岐産の黒曜石で作られた石器が運ばれていたことがわかっています。火山ガラスである黒曜石で作られた石器は、金属製品も無かった時代には、貴重な刃物の材料として扱われ、東は新潟県、西は山口県、南は四国の瀬戸内側までの広い範囲で流通していました。中国地方には隠岐以外に、良質な石器材料の産地がなかったからです。このことが、隠岐産の黒曜石の出土する遺跡を辿れば、当時の人々の物流の範囲を知ることができます。

そして、その明らかになった物流の拡散範囲は、古代出雲式の銅製品や墳墓の分布とも重なっており、出雲大社や風土記など、古代史の謎に満ち溢れた山陰の沖に浮かぶ隠岐諸島は、その前段階の先史時代の謎を隠し持っています。3万年前と言えば、隠岐諸島はまだ本州と陸続きになり半島だった時代です。その後、隠岐は島になり、半島を形成していた大部分の陸地は、現在では隠岐海峡として日本海の海の底に沈んでいます。

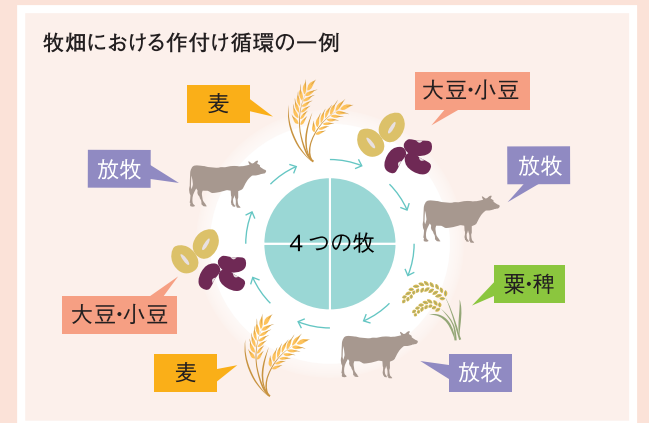


希少な生物や植物、石を現地で見て、触れることがジオツーリズムです。多くの人が楽しめるよう、自然の保全に配慮をお願いします。

島の暮らしの工夫

大地の影響を受けているのは、自然や歴史だけではなく、ひと昔前の日本中にあった普通の町並みのような風景の所々に、隠岐の風土に由来する文化があります。冬の波風が家に当たらないように建てられた島後の西海岸集落の板垣や、地形ごとの土地利用の違いがわかる町並み、痩せた土地でも効率良く収穫を得て自給自足するために工夫された独自の牧畑農業の名残りなど、それらを通して、その場所の過去や他の季節の様子を想像することができます。

特に、1970年頃までおこなわれていた牧畑農業は、隠岐の風土と強く関わる産業でした。牛や馬の放牧と麦、豆、雑穀の作付けを組み合わせた農業ですが、農機として活躍する牛馬、主食の麦、天候不良でも収穫できる雑穀、土地が肥える上に収穫もできる豆の生産を組み合わせ、土地の栄養を枯らさないように、無駄なく土地を使い続けられる工夫がされていました。



Geo Tools

ウェブサイト
詳しい情報は公式サイトで。アクセス情報や各種パンフレットもダウンロード可能です。

ジオ看板
港周辺やジオサイトで、より詳しい説明や、見どころのポイントを紹介しています。

ガイドマップ
ジオの楽しみ方を掲載した持ち歩ける資料も、港や各島の観光協会でご用意しています。

副読本
マンガで学べるジオパークの紹介本です。子どもから大人の方まで楽しく学べる内容です。

※ 観光情報については、各島の観光協会にお問い合わせ下さい。

隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会

〒685-8601
島根県隠岐郡隠岐の島町港町塩口24 島根県隠岐支庁3階
TEL: 08512-3-1321 FAX: 08512-3-1322
E-mail: info@oki-geopark.jp http://www.oki-geopark.jp



OKI ISLANDS

UNESCO GLOBAL GEOPARK

-Introduction-

日本語版
—
Japanese



隠岐ユネスコ世界ジオパーク
イントロダクション



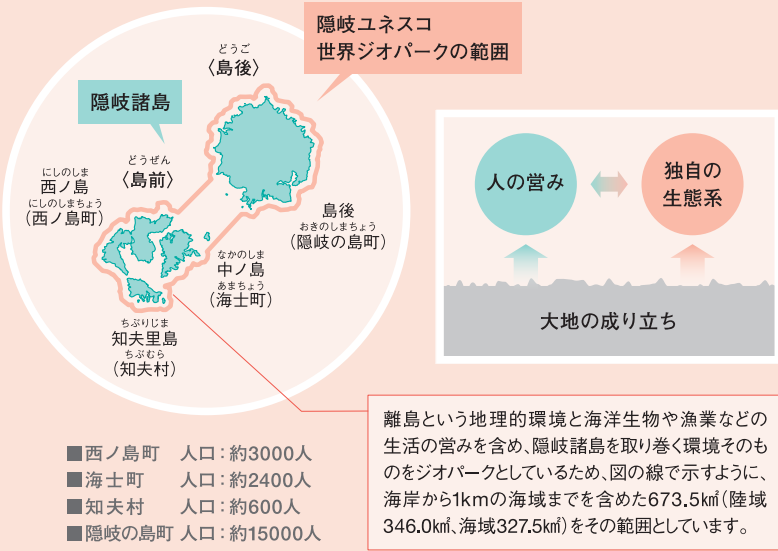
隠岐ユネスコ世界ジオパーク

～つながりを見つけよう～

日本海に浮かぶ隠岐諸島。ここでは、日本海の離島だからこそ見られる独自の特徴と、刻まれた地球史の記録を大地の遺産として見ることができます。この大地の遺産からは、大地の成り立ちが地域の景観、地理、生物、文化、歴史に与えてきたつながり(大地の物語)を知ることができます。

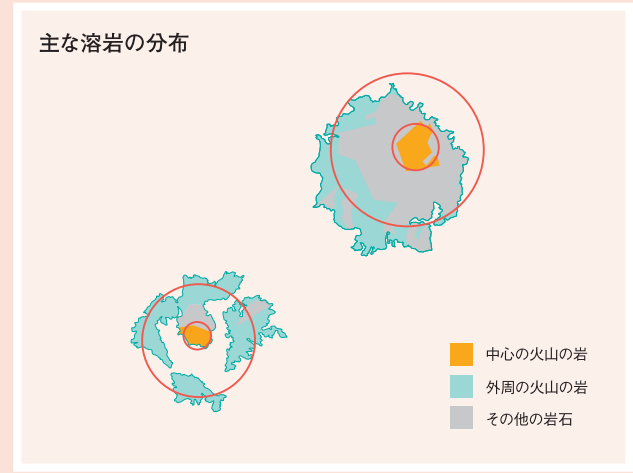
隠岐の大地の物語は、3つの要素「大地の成り立ち」「独自の生態系」「人の営み」で構成されています。日本海の離島という環境、日本列島形成と火山によって生まれた大地、そして深い歴史のある山陰地域などの条件が組み合わさり、隠岐でしか語れない、世界にただひとつの大地の物語が生まれました。

なぜ隠岐の大地の物語が世界にただひとつと言えるのか。それを説明できるからこそ、隠岐はユネスコ世界ジオパークになっています。ジオパークとは、それぞれの地域にある地球科学的な価値を持つ地質や地形などの大地の遺産を使って地球の物語を伝える活動をする地域です。



火山が生んだ2つの丸い大地

隠岐諸島の地形は火山に由来しており、陸上の地形の高まりの多くは溶岩からなります。本州から離れた離島であることも、島前と島後の2つに分かれていることも、2つの火山に由来するからです。内側に海のある島前諸島はカルデラ地形であり、内陸に低い土地のある島後もかつてカルデラを持つ火山でした。

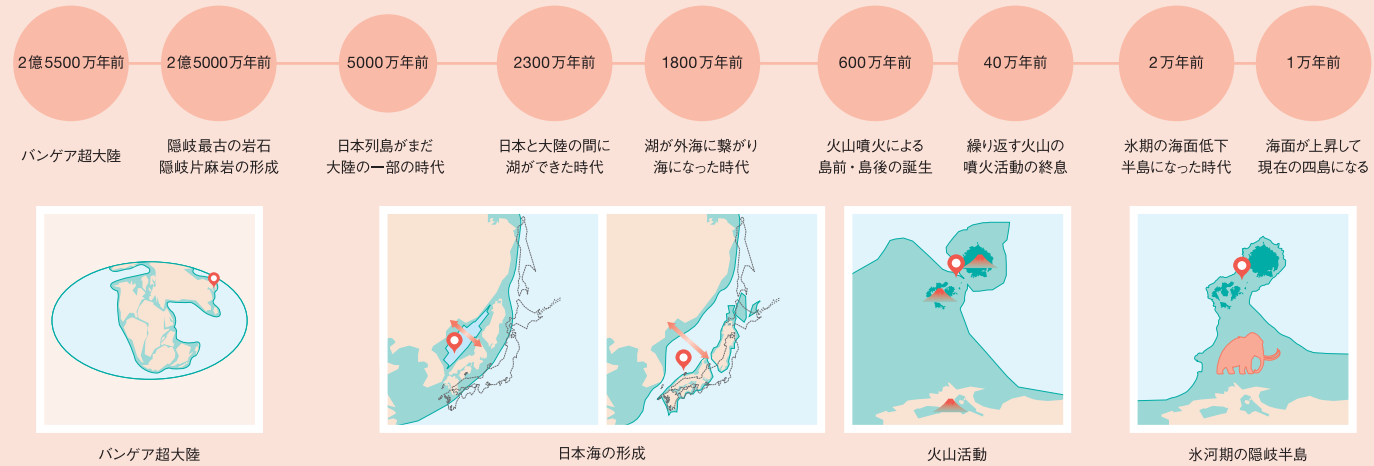


日本海の荒波が生んだ絶景

国指定の名勝や天然記念物が多くあり、大山隠岐国立公園にも含まれる隠岐諸島の海岸。その景観を特徴付ける奇岩は、岩脈や断層、地層などの地質と、冬の北西季節風と荒波によって作られます。夏に來ても冬の荒々しい波風の風景は見ませんが、海岸風景の特徴を読み解けば、いつでもその風景の中に冬の波風の影響を読み取ることができます。奇岩のでき方も海岸景観からわかります。



隠岐諸島の歴史



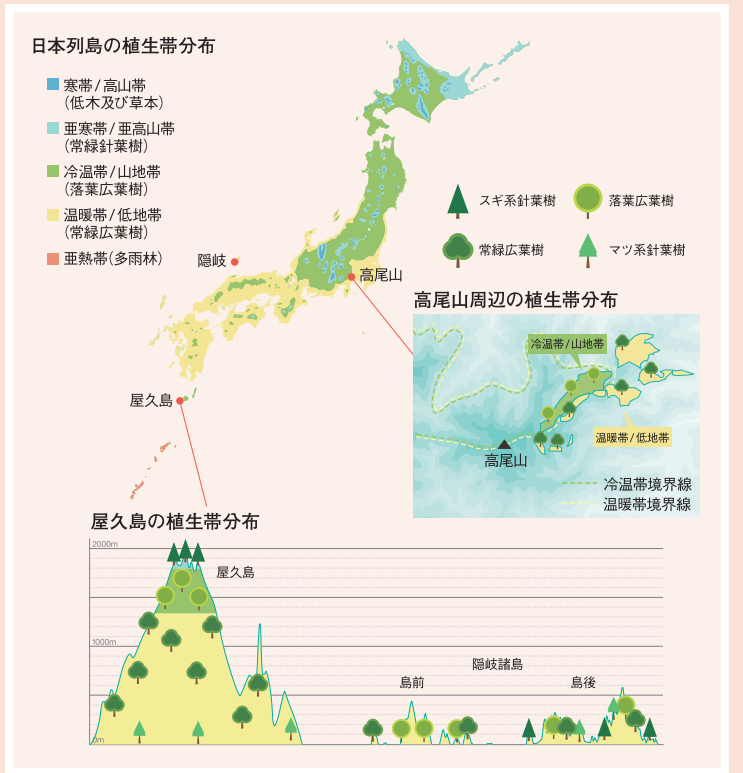
混じり合う植生

隠岐諸島は日本でも特に植物の種数が多い地域のひとつです。日本列島そのものが生物多様性ホットスポットと言われ、世界の中でも特に固有種を含む植物種数が多い(かつ、それらが危機にある)地域ですが、中でも特に多いとされる地域としては、東京の高尾山(約1,600種)や九州の屋久島(約1,700種)があります。

高尾山や屋久島は亜寒帯(亜高山帯)や暖温帯(低地帯)など植生の異なる複数の気候帯がエリア内にあるために種数が多くなっています。しかし、隠岐は全体がひとつの気候帯に属しているにも関わらず、複数の気候に別れて生育している植物が共存しており、その種数は1,800種を超えるとするデータもあります。

屋久島に比べ、面積は半分、山の高さは1/3しかない隠岐ですが、暖流の影響や火山由来の複雑な地形、そして本州と陸続きになり、また海になりを何度も繰り返してきた大地の変化によって複数の気候帯の植物が混じり合う独自の生態系が生み出されました。それも、屋久島のように標高で棲み分けるような形でも、高尾山のように境界線を持って分布しているのでもなく、同じ場所で混ざり合う特殊な植生景観となっています。

隠岐の植生は、生物の分布が生物の能力だけではなく、気候や、大地が辿ってきた歴史にも影響されていることを教えてください。



花の島

隠岐諸島の植生には北と南、標高の高い土地と低い土地の植物が混じり、そこに大陸由来の種や固有種まで加わり、日本国内でも有数の植物の種が多い島です。その植生について、専門の知識がなくとも楽しむ方法があります。

それは花を鑑賞することで、隠岐の多様な植物の中には園芸品種の原種になっている花や、登山者に愛されている花が含まれています。隠岐では、野外でカタクリ、オキシャクナゲ、オキタンポポ、オオイワカガミ、キエビネ、ノダイコン、シロウマアサツキ、ナゴラン、ハマナス、ハマボウ、ダルマガク、オキノアブラグクなど、季節ごと、環境ごとに異なる美しい花が見られます。その様子は、隠岐民謡「しげさ節」に花の島とうたわれている通りです。

四季折々、海辺や山道など、様々な環境で目を楽しませてくれる花を通じて、環境と生物のつながりを知ることができます。

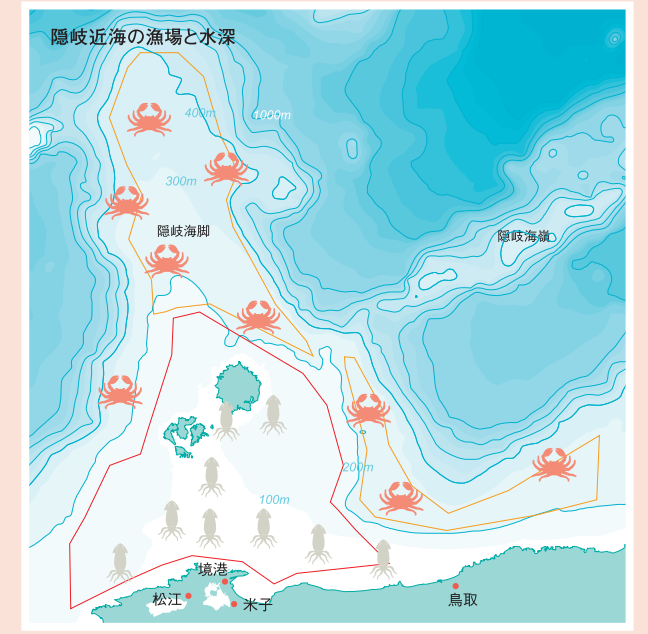


遠近2つの漁場に囲まれた島

水産業は隠岐諸島の重要な産業のひとつで、地域の自然とも深く関係しています。日本海の中でも隠岐の周辺には2段の平坦面のある広い大陸棚が広がり、通年のイカ漁や冬のズワイガニ漁の漁場となっています。一方、隠岐の海岸は冬の日本海の荒い波風を受けて侵食海岸の磯になっており、アワビやサザエなどが採れ、磯釣りの名所が多数あり、磯の生物を使った独自の食文化もあります。

さらに、火山地形に由来する綺麗な海水と静かな海面が両立する入り江は水産養殖に利用され、中でも西ノ島は日本で最初に、イワガキ養殖の商業化に成功した地域でもあります。

また、歴史的な伝統もあります。古代には「御食國(みけつくに)」として隠岐の海産物が宮中の儀式に不可欠とされ、江戸時代には長崎俵物の原材料産地のひとつとなり、明治時代にはスルメが品評会で全国上位を独占していました。現在も、島根県の漁獲高の4割は隠岐が占めています。



※詳しくは隠岐ユネスコ世界ジオパーク公式サイト: 大地の成り立ち、独自の生態系、人の営みページへ。